

紅葉に染まる若穂の田園地帯を大勢のランナーが走り抜けた

第2回「ながのとびっくラン in わかほ」は、おかげさまで大成功！！



部門別優勝者 (敬称略)		
3K 小学1～2年・男子		長野市
同・女子		上田市
3K 小学3～4年・男子		長野市
同・女子		筑北村
3K 小学5～6年・男子		長野市
同・女子		長野市
3K 中学・男子		長野市
同・女子		妙高市
10K 高校・男子		長野市
同・女子		長野市
10K 一般・男子 29 歳以下		長野市
同・女子		長野市
10K 一般・男子 30 歳代		長野市
同・女子		小川村
10K 一般・男子 40 歳代		長野市
同・女子		長野市
10K 一般・男子 50 歳以上		長野市
同・女子		小布施町
16K 一般・男子 29 歳以下		長野市
同・女子		草津市
16K 一般・男子 30 歳代		長野市
同・女子		墨田区
16K 一般・男子 40 歳代		長野市
同・女子		長野市

「御 礼」

実行委員長 □□□□

十一月四日、若穂中央公園を基点に、紅葉の中大勢のランナーが走り抜けました。今回は競技種目に16キロ、1.5キロペアを加え、コースはより広く若穂を巡ります。早朝からの降雨により開催が心配されましたが、七時頃から青空も覗き、コンディション良好の中順調に行われました。開会式ではプロバスケットのチアガールによる応援ダンスに始まり、提灯の列と

観衆の応援によりスタート。会場内では食生活改善推進協議会、農協等の豚汁、ジビエ料理、果物のコーナー、20店舗の軽トラ市で盛り上げていただきました。表彰式では三十四部門の表彰と特別賞で地域の特産物・副賞をお土産として渡しました。故郷を愛する気持ちで開催された手作りマラソン大会は、地区をあげての募金活動、企業を始め数多くの協賛金と四百六十名のボラン

ティア・役員の皆さんに支えられました。今大会をしっかりと検証し、次回に向けて内容を充実させ、地域の皆様のご理解とご助言をいただき、息の長い大会としたいと思います。若穂の生命線である屋代線の跡地を近い将来コースに加えることができれば幸いです。本大会に携わっていただいた全ての皆様のご労苦に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

裏面に続きます・・・

川田宿では熱い「お・も・て・な・し」



部門別優勝者 (敬称略)		
16K 一般・男子 50 歳以上		長野市
同・女子		長野市
【障がい者の部】		
3K 小学5～6年・男子		長野市
3K 中学・男子		長野市
3K 高校一般・男子		長野市
同・女子		長野市
10K 一般・男子		長野市
16K 一般・男子		佐久市

皆さん、頑張りましたね

「ながのとびっくランinわかほ」にご協力ありがとうございました

若穂地区の皆様からの募金額は、総額 732,838 円になりました、ありがとうございました。

- ①参加申し込み選手数 1,505 人 ②当日参加選手数 1,330 人
 ③完走者数 1,327 人 ④ボランティア数 460 人 ⑤協賛企業(社・者) 242 社・人

「わかほ塾」次回は来年2月16日に・・・若穂の民話



民話は私たち日本人の心の原点です。若穂にもたくさんの民話や伝承があります。大昔の人々が創りあげ、悠久の時を経てなお今日まで語り継がれてきたその魅力に着目し、再評価しながら、先人たちが産み出した豊かな想像力(想像力)・叡智・逞しさ・生命力・行動力などからヒントを汲みとり、「若穂の将来について考える」きっかけとなる集いにしたいと考えています。ご期待ください。

- ◆とき 平成26年2月16日(日) 午後1:30～
- ◆ところ 長野市若穂支所
- ◆内容 若穂に伝わるたくさんの民話や伝承を紹介

新鮮でタイムリーな若穂情報をと、自治協が『若穂ブログ』を始めたのは平成20年7月。

あれから5年余りが過ぎました。

12月13日現在の訪問者数は162,702、延閲覧数は410,563です。

自治協活動のことや、若穂の話題や、身近なことなど通信員が投稿しています。

<http://blog.goo.ne.jp/wakahojitikyo>



(8月18日、M 通信員の投稿から。こんなキュウリが採れたとか)

自治協のブログ、40万回を超える閲覧数